

重点事業一覧

事業名	事業の概要	関連するSDGsの目標
市政情報発信事業	「広報えびな」を発行し、全ての人にわかりやすい情報を伝達します。報道機関などへ情報提供を行い、市外にも広く行政情報を発信します。	    
防災備蓄用食料購入事業	備蓄食料を計画的に購入し、災害時の避難者支援の充実を図ります。備蓄食料はイベントなどで活用し、フードロス削減を図ります。	   
公用スマホ導入事業	職員用スマホを追加導入し、職員間の情報共有の簡素化と事務の効率化を図ります。	 
ペーパーレス・働き方改革事業	契約書の電子化などで、ペーパーレスを図ります。市が発注する土木工事における「週休二日制」のルール策定を行い、受注者の働き方改革を推進します。	    
人権意識啓発事業	人権擁護委員と連携し、講演会や各種コンクールなどさまざまな事業を行い、人権意識を啓発します。	      
大会・教室等イベント実施事業	全ての市民がスポーツやレクリエーションを通して健やかな心と体を育み、笑顔で過ごせるよう、生涯スポーツ施策の充実と競技スポーツの振興を図ります。	  
デマンド型乗合タクシー「えび〜くる」事業	「えび〜くる」の実証実験を行い、高齢者の外出機会を創出し、閉じこもり防止や介護予防、認知症予防、生きがいづくりなどを推進します。	    
母子保健相談指導事業	各種事業や保健指導・相談など、妊娠・出産期から乳幼児期まで切れ目のない育児支援を行います。	    
SDGs普及啓発事業	民間事業者などと連携して普及啓発を行い、市全体のSDGs推進を図ります。	                
資源化啓発事業	資源化センターの見学会や各種教室を開催し、リサイクルやごみの分別の重要性などを啓発します。	   
(仮称)大谷・杉久保地区公園整備事業	地権者・周辺施設と連携して公園整備を進め、地域の活性化と防災機能の強化を目指します。	  
中新田丸田地区土地区画整理事業	1ha規模の公園整備などを行い、災害に強いまちを目指すとともに、新たな居住区域や商業施設が作られることで、利便性が高く良好な住環境の形成を図ります。	   
救急救命体制・応急手当普及啓発活動強化事業	救急救命士・指導救命士を養成し、知識と技術の維持向上を図ります。市内のAED配置計画の策定や救命講習受講者の増加により、救急現場の救命手当て実施率と救命率の向上を目指します。	  
火災予防活動事業	防火対象物の立ち入り検査を実施し、火災予防を啓発します。住宅用火災警報器の普及や事業所向けの消防訓練を実施し、安全・安心なまちを目指します。	 
学校給食(フードロスの削減)事業	児童・生徒や保護者・教員に対し、動画などを活用してフードロスの削減を啓発します。子どもたちが食べたい給食を提供し、給食残滓の削減を図ります。	      
ライフ・スタディサポート事業	生活困窮世帯に属する中学生に、学習支援や日常的な学習習慣・学習環境の改善支援などを行います。高校などへの進学や社会的自立を促します。	    

えびなSDGs

市の重点ゴール・重点事業を決定

☎ 環境政策課 ☎046(235)4912

市は、持続可能なより良い未来を実現するため、SDGsの取り組みを推進しています。今年度から3年間で重点的に取り組む3つの「重点ゴール」と、16の「重点事業」を決定しました。いずれも3年ごとに見直しをしています。



これまでの市の取り組み

行政手続きオンライン化事業

LINEを活用した小・中学校の欠席連絡など、各種手続きをスマホで行えるようにオンライン化を推進し、市民の利便性向上を図りました。



学校給食(フードロスの削減)事業

小学校給食に続き、昨年4月に中学校の完全給食を開始しました。給食残滓の状況や処理費用の現状を児童・生徒に伝え、フードロスの削減を啓発するための授業を行いました。



カードゲーム&カヌーで学ぶSDGs

SDGsを学べるカードゲームと、自然を感じながらみんなで協力して目的地を目指すカヌーで啓発を図りました。



消防×SDGs展

廃棄予定の活動服を再活用したぬいぐるみなどを市役所に展示しました。

